



西彼中通信

【校訓】

自主・創造・敬愛

文責 校長 大串 久隆

「体育祭、熱い応援、ありがとうございました」

令和7年度第54回西彼中学校体育祭は、晴天に恵まれ、西彼中学校で実施されました。沢山の地域の皆様、ご家族の皆様に参加いただき、生徒たちの頑張る姿、楽しく躍動する姿をご覧いただくことができたことを生徒・職員一同、心から感謝しています。

生徒会テーマ「PLUS ULTRA ～自分を超越してその先へ～」をスローガンとして、生徒たちは、思いを一つにして、全力で取り組みました。

今回の通信では、各種目の様子を振り返るとともに、裏話なども紹介したいと思います。



美術部の巨大絵

体育祭2日前、決意を固めた結団式

今年度も、体育祭実行員を中心として、学年練習や予行練習を、しっかり行ってきました。実行委員は、毎朝8時に、職員玄関に集合して、その日の活動内容や留意すべき重点事項をしっかりと把握して、各学級に伝えました。また、3年生の団長や副団長のリーダーシップとそれを支えた3年生、3年生を盛り上げた2年生、一生懸命上級生についていった1年生。体育祭を迎える結団式の段階で、赤組や黄組の団結は、固まっていました。



結団式の輪

「自分を超越する体育祭」・・・開会式での決意

開会式では、校長あいさつで、今年の生徒会テーマ「PLUS ULTRA ～自分を超越してその先へ～」について話しました。この話には、前談があり、8日の予行練習の際に「体育祭当日に、自分を超越するには、何をすべきでしょう?それには、まず、今の自分、今の学級、今みんなでできる最高がどれくらいかを知ることが大切です。」と話しました。生徒たちは、予行練習の中で、様々なことを試しました。放送の中での実況の練習、綱引きでの真剣勝負、100m走での返事と周囲の盛り上げ方、チャンス競技をおもしろくする方法。練習段階から真剣だった生徒たち、開会式は、自信がみなぎっていました。



選手宣誓

全力疾走、全力応援そして最高の笑顔

今年の体育祭は、グラウンドで実施され、生徒たちの元気はつらつの姿を、ご覧いただくことができました。

放送から紹介される各レーンの選手名、それに元気に返事する生徒たち、そして、その返事に呼応して歓声を上げる上級生。各生徒の紹介を兼ねた100m走で始まった競技は、全員リレーやチャンス競技など、その後の種目で、どんどんヒートアップしていきました。

1年生の全員リレーでは、3年生放送部員による見事な実況中継で、レースも応援する観客も大変盛り上がり、みんなが一体となる種目になりました。

今年度の生徒会種目の綱引きもすごかったです。赤組・黄組ともに、選手も応援も必死に声を出し合い、力を振り絞って勝敗を競い合いました。

勝っても負けても、「やり切ったぞ」といった清々しい競技ぶりで、見ていてとても気持ちがよかったです。



3年生にとっての最後の体育祭

3年生は、中学生生活最後の体育祭に向けて、学級対抗であったり、学年としてまとまったりして、自分たちなりの体育祭づくりを必死に行いました。

その姿に、2年生も1年生も触発され、体育祭当日は、予行練習とは、まったくレベルの違う楽しく、素晴らしい体育祭になりました。

生徒会テーマ「PLUS ULTRA
～自分を超越してその先へ～」、この目標を見事に達成した体育祭でした。

最後まで、たくさんの声援をくださった、ご家族の皆様、地域の皆様、本当にありがとうございました。



西海市中総体(5月24日(土)、25日(日))

西彼中学校の試合結果

【剣道競技】

男子 個人 優 勝 山道 新史

準優勝 西村 拓真

女子 個人 準優勝 川原 恵利



【バドミントン競技】

男子個人

シングルス 優 勝 谷内志羽

ダブルス 優 勝 今村皐大・前川志聖

準優勝 山口颯介・高下綺士

女子団体

優 勝

個人

シングルス 準優勝 藤川里緒菜

ダブルス 優 勝 中嶋千心・佐久田琉衣



【ソフトテニス競技】

女子団体

優 勝

ソフトテニス競技、男子は西彼中、西海中、大崎中が、すべて2ペアチームでの団体戦と個人戦を行いました。西彼中への入賞はありませんでしたが、どのチームもとても仲が良く、最後には、みんなが集まって、写真撮影を行いました。

中総体は、3年生にとって最後の試合ですが、また同時に、一緒に切磋琢磨してきたライバルの友情を確かめ合う場でもあるということを感じた瞬間でした。



西海市内の男子ソフトテニス部員(3年)

生徒たちは、今後も県大会に向けて頑張っていきますので、ご支援をどうぞよろしくお願いいたします。